



はじめに お読みください

フォナック クイックガイド ボレロ M-PR

はじめに・・・準備をするもの

1. 補聴器



マイクロホン音口
音の入り口です。

多機能ボタン
音量の調節やプログラムを
切り替えます

イヤフック
音の通り道です。

2. 充電ケース (チャージャー BTE RIC)



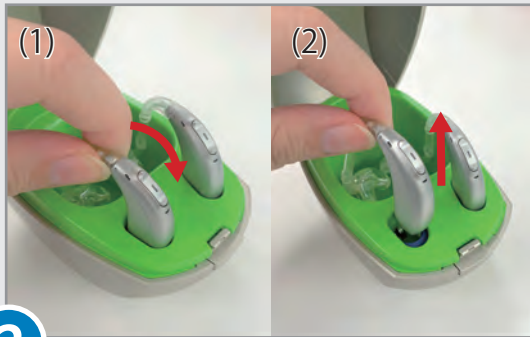
補聴器挿入口
ここに挿して充電します。

ステップ 1 充電をしましょう！



1

補聴器を充電ケースに挿し、充電します。
(点滅が点灯に変われば充電完了です)



2

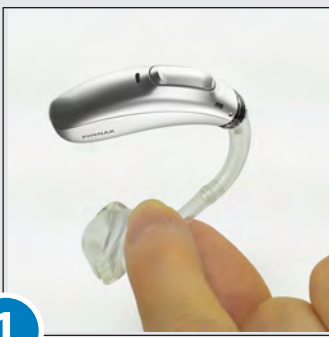
充電ケースから補聴器を取り出します。
(1) 補聴器を手前方向に傾けます。
(2) 補聴器を上方向に引っ張ります。



3

補聴器は充電器から取り出すと自動的に
電源がオンになります。

ステップ 2 補聴器を耳につけてみましょう！



1

イヤモールドの付け根(エルボー)部分を摘まみます。



2

イヤモールドの先端を耳穴に差し込み、後ろに回しながら入れます。



3

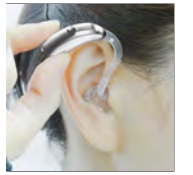
補聴器本体を耳にかけます。

取り出す時



○

イヤモールドの付け根(エルボー)部分を摘まんで取り外します。



×

補聴器本体を持って外さないでください。

ステップ 3 使用(練習)してみましょう！



練習1 ひとりで
～3日間

家の静かな場所で練習してみましょう。



練習2 ふたりで
～1週間

1対1での会話で楽しんでみましょう。



練習3 お部屋で
～2週間

テレビやラジオを聴いてみましょう。



練習4 外出先で
～1ヶ月間

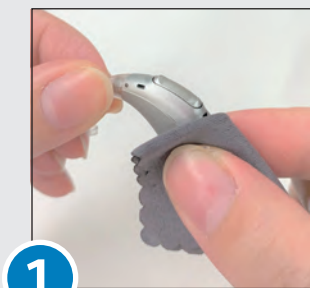
色々な音がする外で会話を楽しんでみましょう。

お手入れ 1

お掃除の仕方

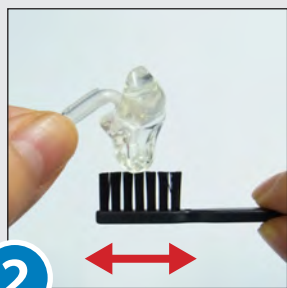
補聴器を長くお使いいただくために、日ごろからのお手入れをおすすめします。

毎日のお掃除編



1

柔らかい素材の布で表面の汚れをふき取ります。



2

音の出口を下に向けブラシをかけて、耳垢等を払い落とします。

別売



エアパッファー
880円(税込)



イヤモールド
洗浄剤(20粒入)
880円(税込)



イヤモールド
洗浄カップ
880円(税込)

月に1〜2度編

より衛生的にお使いいただくためには、月に1〜2度はイヤモールドを洗浄しましょう!



1

イヤモールド洗浄剤を1粒、袋から出します。



2

イヤモールド洗浄カップの中に洗浄剤を入れます。



3

この時蓋は閉めないでください。

洗浄剤は5〜6分ほどで水に溶けてなくなりますが、イヤモールドはそのまま15分以上浸け置きます。ただし、8時間以上の浸け置きはおやめください。



4

お手入れ 2

乾燥ケースの使い方

補聴器にとって湿気は大敵です。特に夏場は外気の湿気から補聴器を保護するためにも乾燥ケースをご活用ください。



1

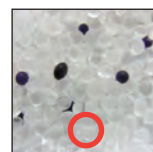
補聴器の電源を切ってから乾燥ケースに入れます。



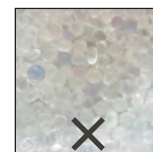
2

乾燥ケースのふたを閉めます。
※乾燥ケース本体には「電池を取り出す」「電池ホルダーを開ける」という記述がありますが、充電式補聴器はその必要はありません。

シリカゲル(乾燥剤)の交換時期



シリカゲルが新しいときは青い粒が混じっています。



青い粒が、薄い紫色もしくは半透明に変わったら、シリカゲルの交換時期です。

防水防塵IP68

補聴器のご使用およびお手入れ時の注意点



ポイント

補聴器が濡れている場合は、充電する前にしっかり水気を拭き取ってから充電ケースに入れてください。

IP68を取得した補聴器は、防水・防塵性能を持ちます。

防水・防塵性能を維持するために、補聴器の動作の異常の有無に関わらず

1年に1度のメーカーによるメンテナンスをおすすめします。

こんな時には使わないでください

- × 強い水流や強い水圧がかかるような場合
(サーフィン、ジェットスキー等の海のアクティビティ、洗濯機、超音波洗浄機など)
- × 高温もしくは低温の環境条件の場合
(サウナでの使用、車のダッシュボードに置く、冷蔵庫中での保管、ドライヤーの温風)
- × 整髪や散髪の時
(整髪料、ヘアスプレーの付着など)